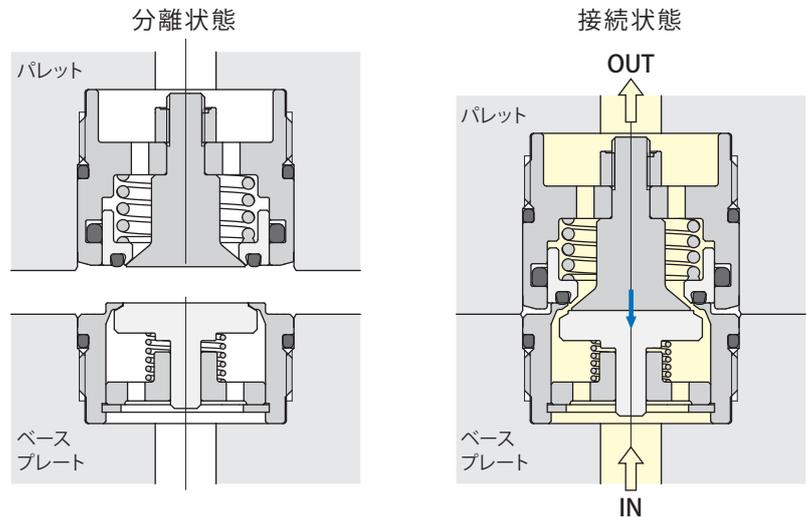
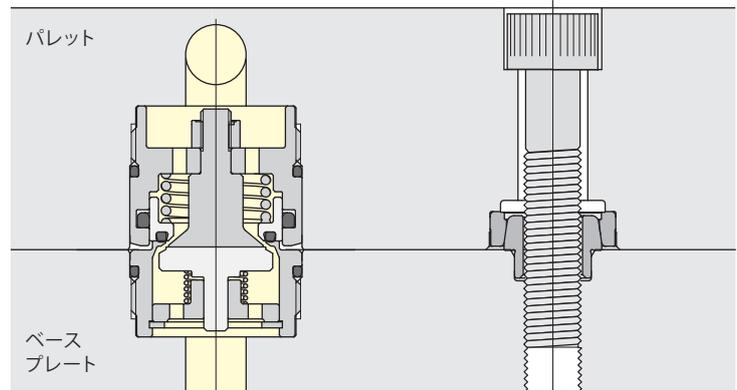


オリフィス面積が広く、大流量に対応するエア・切削油カプラ

パルカプラ ソケット
ブローエア・切削油
model **WVP-3GSN**



パルカプラ プラグ
ブローエア・切削油
model **WVP-3GPN**



仕 様

- オリフィス面積が広いので、大流量の切削油やブローエアを流すことができます。
- パレットの厚みを薄くするために、カプラ全高を低く抑えています。
- カプラの飛出しがなく、パレットとベースプレートが密着する所で使用できます。

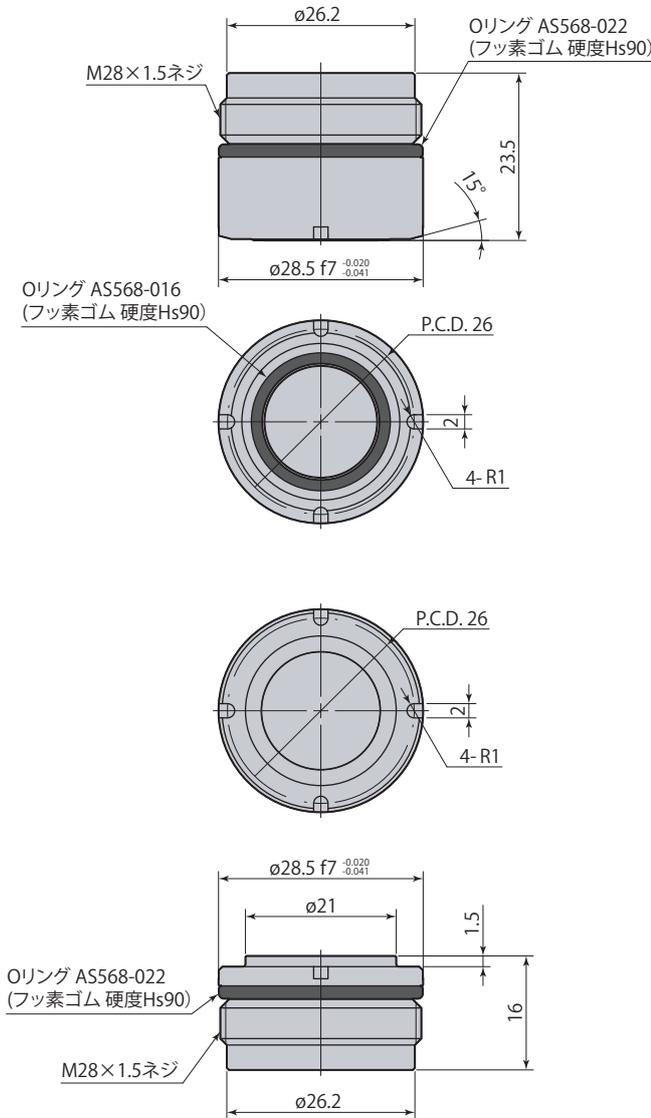
圧力範囲	0 ~ 1 MPa	回路記号 エア・切削油 圧力脱着不可
保証耐圧力	1.5 MPa	
オリフィス面積	29.0 mm ²	
使用流体	エア・切削油	
許容偏心量	±0.5 mm	
許容傾き量	0.3° 以下	
反 力*	圧力 1 MPa 当り	380 N
	圧力 0 MPa の最大バネ力	60 N
使用周囲温度	0 ~ 70 °C	
質 量	WVP-3GSN : 77 g	WVP-3GPN : 48 g

※:反力(N) = 流体圧力(MPa) × 380 + 60

外形寸法図

WVP-3GSN

ブローエア・切削油 ソケット
推奨締付トルク：30 N・m

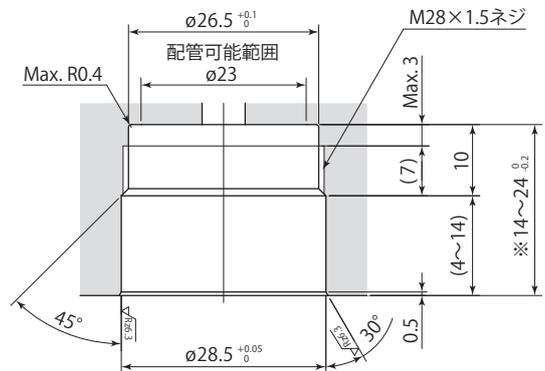


WVP-3GPN

ブローエア・切削油 プラグ
推奨締付トルク：30 N・m

取付穴加工図

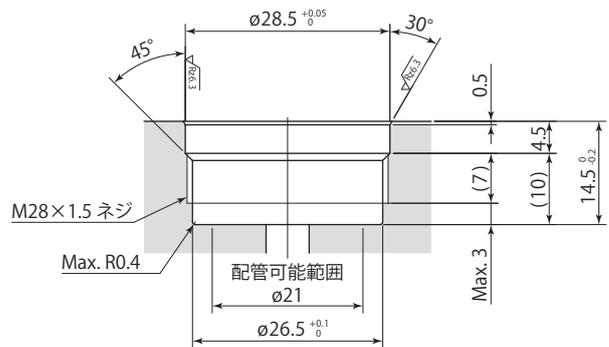
WVP-3GSN



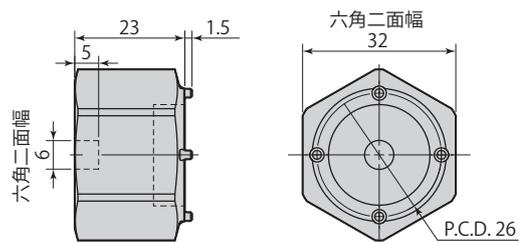
※：パルフィックスとセットで使用する場合は深さ寸法を24_{0.2}にしてください。パルフィックスの詳細は→648～659ページを参照してください。

取付穴加工図

WVP-3GPN



カプラ組付ジグ(オプション) model WVP-3GJ



使用上の注意

- 分離状態で加圧するとカプラ先端から流体が漏れます。
- カプラに流体が流れている状態で分離・接続動作を行なうと流体が外部へ漏れますので、分離接続動作時は流体を止めてください。
- カプラにはフィルタを内蔵していません。接続動作時に異物が配管内へ侵入しないように、接続動作前にエアブローを行ない、接続面の異物を必ず取り除いてください。
- パルフィックスとセットで使わない場合は、ストッパとガイドを別途設けてください。カプラを接続時のストッパ・ガイドにすると破損の原因となります。ストッパはカプラの接続時寸法が38.5_{0.5}になるように取付けてください。(右図参照)
ガイドは許容偏心量・許容傾き量が仕様範囲内になるように取付けてください。(許容偏心量・許容傾き量は→670ページを参照してください。)

パルフィックスとセットで使わない場合

